改訂: 2025年11月7日

# 第8回 日本メディカル AI 学会学術集会 The 8th Annual Meeting of Japanese Association for Medical Artificial Intelligence



第8回日本メディカル AI 学会学術集会 大会長 鎌谷 洋一郎

(東京大学大学院新領域創成科学研究科 メディカル情報生命専攻 教授)

#### 謹啓

貴社ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は本会への多大なるご支援・ご理解を賜り感謝申し上げます。このたび、第8回日本メディカルAI学会学術集会の大会長を拝命いたしました、東京大学大学院新領域創成科学研究科の鎌谷洋一郎です。

本学術集会は、2026年6月5日(金)・6日(土)の2日間、東京・虎ノ門ヒルズホールにて開催する運びとなりました。本学会はメディカル領域でのAI技術の活用と発展を期して2018年に設立されて以来、皆様のご支援のもと年々成長を続け、既に2,500名以上の方に当学会の会員になっていただいております。

近代医学教育の父と称されるウィリアム・オスラー医師は、およそ 120 年前に「**医療とは不確 実性の科学であり、確率の芸術である** (Medicine is a science of uncertainty and an art of probability.)」と述べました。この含蓄ある言葉を 21 世紀的に捉え直してみることを試みるとすると、「不確実性の科学」とは医療を統計学的に考えることを指し、エビデンス・ベースド・メディシン、EBM はその追求にほかなりません。また機械学習による予測やゲノム・オミックス研究は、不確実性をさらに低減しようとする試みと理解できます。

それに対して「確率の芸術」とは、熟練した医師が、一人一人の患者に応じて行う人間的な直感的判断と創造的思考の重要性を示していると考えられます。そして今日、生成 AI の隆盛を迎え、AI は「確率の芸術」の新たな担い手の一つとなろうとしているのかもしれません。

AI 技術の急速な発展が今まさに起きています。そのもとに、医療と AI との関係は大きな転換点を迎えています。研究者、医療者、企業、そして患者と社会はどのように対応し、この時代の変化を受け止めて活用して行くべきか、また課題は何か?――本学術集会はこうした問いに対して、研究、臨床、そして産業の多様な視点から議論を深めてまいります。ここに本学術集会のテーマは、「創るのは未来ではない 医療 AI の革新は今ここに」といたしました。

貴社におかれましては、本学術集会開催の趣旨にご理解とご賛同をいただき、格別のご支援を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

本来であれば直接ご挨拶のうえご依頼を申し上げるべきところ、誠に恐縮ながら書面にてお願い申し上げる次第でございます。

末筆ながら貴社のますますのご発展とご繁栄を心よりお祈り申し上げます。

謹白

2025年11月吉日

第8回日本メディカル AI 学会学術集会 大会長 鎌谷 洋一郎 東京大学大学院新領域創成科学研究科

# 開催概要

名 称:第8回日本メディカル AI 学会学術集会

テ - マ:- 創るのは未来ではない 医療 AI の革新は今ここに-

会 期:2026年6月5日(金)-6日(土)

開催形式:現地開催(対面のみ)

会 場: 虎ノ門ヒルズフォーラム 5F (〒105-6305 東京都港区虎ノ門 1-23-3 虎ノ門ヒルズ森タワー5 階)

会 長:鎌谷 洋一郎 (東京大学大学院新領域創成科学研究科)

ホームページ URL: https://www.jmai2026.jp

参加予定者数:約1000名

参加対象者: 医師・医療従事者・研究者・企業・学生等

学会概要: 特別講演・シンポジウム・パネルディスカッション・一般演題(口演・ポスター)・

学会公認資格特別講義等

【協賛行事】共催セミナー・商業展示会

主催機関:一般社団法人日本メディカルAI学会

住所 : 〒104-0045 東京都中央区築地5-1-1

国立研究開発法人国立がん研究センター研究所・医療 AI 研究開発分野内

特 記:日本製薬工業協会他、貴団体、貴社の「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドライン」に基づき「貴社、貴団体と医療機関及び医療関係者との関係の透明性に関する指針」 \_ に従い、学会等の会合開催にかかる費用を「学会名」「共催セミナー名」の通りに、貴社、貴団体のウェブサイト上に公開することに同意します。

# 組織委員会

#### 委員長

鎌谷 洋一郎 (東京大学大学院新領域創成科学研究科/医科学研究所)

#### 委員(五十音順)

秋山 雅人(九州大学大学院医学研究院眼病態イメージング講座)

井元 清哉 (東京大学医科学研究所)

奥野 恭史(京都大学大学院医学研究科 ビッグデータ医科学)

川上 英良(千葉大学大学院医学研究院人工知能(AI)医学)

小井土 大(東京大学大学院新領域創成科学研究科)

小寺 聡 (東京大学医学部)

瀬々 潤 (ヒューマノーム研究所/産業技術総合研究所人工知能研究センター)

田宮 元 (東北大学大学院医学系研究科/理化学研究所革新知能統合研究センター)

中山 敦子(榊原記念病院)

夏目 やよい (医薬基盤・健康・栄養研究所/徳島大学 先端酵素学研究所/大阪大学大学院 薬学研究科・蛋白質研究所)

浜本 隆二 (国立がん研究センター研究所/理化学研究所革新知能統合研究センター/ 東京科学大学大学院医歯学総合研究科)

山口 類 (愛知県がんセンター/名古屋大学大学院医学系研究科)

山本 陽一朗(理化学研究所革新知能統合研究センター/東北大学大学院医学系研究科)

#### 運営事務局

株式会社メセナフィールドアークス

〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町 2-17-5-302 CANALL 日本橋 2175

TEL: 03-5651-7105 FAX: 03-5651-7106

E-mail: jmai2026@mecenat-net.co.jp

# 企業協賛募集要項

## ランチョンセミナー(ホール A)

開催日時 2026年6月5日(金)・6日(土)

ランチョンセミナー数 1日1枠 60分(質疑応答含む)・座席数 792

費用 一般企業 1,300,000 円 (税込)

賛助会員 1,100,000円(税込)

申込締切日 2026年3月31日

# ランチョンセミナー(ホール B)

開催日時 2026年6月5日(金)・6日(土)

会 場 虎ノ門ヒルズフォーラム 5F ホール B

ランチョンセミナー数 1日1枠 60分(質疑応答含む)・座席数 460

費用 一般企業 880,000円(税込)

賛助会員 660,000 円 (税込)

申込締切日 2026年3月31日

# イブニングセミナー(ホール A)

開催日時 2026年6月5日(金)

会 場 虎ノ門ヒルズフォーラム 5F ホール A

イブニングセミナー数 1日1枠 40分 (質疑応答含む)・座席数 792

費用 一般企業 770,000 円

賛助会員 660,000 円

申込締切日 2026年3月31日

# イブニングセミナー(ホール B)

開催日時 2026年6月5日(金)

会 場 虎ノ門ヒルズフォーラム 5F ホール A

イブニングセミナー数 1日1枠 40分 (質疑応答含む)・座席数 460

**一般企業** 660,000 円

賛助会員 550,000円

申込締切日 2026年3月31日

費用に含まれるもの ①会場費及び基本付帯設備費・備品料金

②座長・演者用の控え室室料(ミーティングルーム 4)

③会場内スクリーン・プロジェクター・技術者1名

費用に含まれないもの ①座長・演者への謝礼・旅費

②控え室での接遇飲食費

③看板装飾費・司会進行係・アナウンス係・受付人員

④告知ポスター・チラシ制作、幕間スライド等制作

⑤演者がリモート出演の場合に関する費用

※費用に含まれないものの対応をご希望の場合は下記運営事務局にご相談ください。

※プログラムは事務局と調整して進めさせていただきますがご希望日に添いかねる場合がありますのでご了承ください。

#### 附設展示会

開催日時 2026年6月5日(金)9:00-17:00

2026年6月6日(土)9:00-16:00

搬入・搬出 搬入:2026年6月4日(水)15:00-17:00

搬出: 2025年6月6日(土) 16:00-18:00

費 用 一般企業 400,000 円/小間

賛助会員 200,000 円/小間

会 場 虎ノ門ヒルズフォーラム 5F ホール B 及びホワイエ

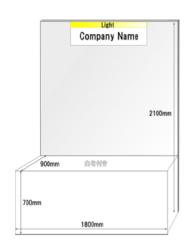
規 格 1タイプ

電力料金 電力(100 V)ご使用の場合、電源仮設工事費及び消費電力料金は、出展者の

負担になります。料金は下記の通りです。

100W以上 500Wまで¥16,000-/501W以上1kWまで ¥21,000-

申込締切日 2026年3月31日



%ただし1kW以上のご使用の場合は、1kW増す毎に\$10,000-を加算させていただきます。

- ※200 V は、別途ご相談下さい。
- ※小間装飾の場合は別途ご相談下さい。(他社での特装も含みます。)
- ※小間数に制限がありますので、お早めにお申込下さい。
- ※お申込み後キャンセルは、いかなる場合においても一切お受け出来ません。取り消しの場合は100%キャンセル料が発生しますので予めご了承ください。
- ※出展社に配布するネームカードで公演会場及び関連プログラムへの参加は 出来ません。講演会場および関連プログラムへの参加をご希望の方は別途 参加費をお支払いください。
- ※小間割は事務局にご一任ください。
- ※出展物の管理は出展社が責任を持つものとし、展示期間中の出展物の盗難、紛失、火災、損傷等不可抗力による出展物の損害に関して、主催者は責任を負いませんのでご了承ください。

#### 当学術集会における企業展示ブース来場促進の取り組み

本学術集会では、出展企業様のプレゼンスを最大化し、来場者との接点をより多く創出するために、以下の積極的な施策を展開いたします。

#### 1. スタンプラリーによる集客効果

参加者は会場内でスタンプを集めることで景品抽選に参加できる仕組みを導入します。必然的に複数ブースを巡回する流れを生み出し、貴社ブースへの確実な来訪機会を創出いたします。

#### 2. ドリンクコーナー設置(コーヒー提供)

会場内に設置するドリンクコーナーは、参加者の立ち寄り率を大きく高める人気施策です。コーヒー提供 エリアをブース周辺に配置することで、自然な人の流れを誘発し、長時間の滞留を促進します。

#### 3. 休憩スペースの併設

虎ノ門ヒルズからの快適な眺めの休憩スペースを設けることで、参加者が腰を落ち着けやすい環境を用意いたします。その結果、周辺ブースに立ち寄る参加者数が増加し、展示の訴求効果がさらに拡大します。

### 抄録集広告

■ 配布対象: 学術集会参加者

■ 募集社数 : 14 社

■ 費 用: 表4(裏表紙) 1頁(カラー) 275,000円×1社

表2 (表紙の裏) 1 頁 (モノクロ)220,000 円× 1 社表3 (裏表紙の裏) 1 頁 (モノクロ)220,000 円× 1 社表3 対向 1 頁 (モノクロ)165,000 円× 1 社後付 1 頁 (モノクロ)100,000 円× 5 社

後付 1/2 頁 (モノクロ) 60,000 円× 5 社

# デジタルサイネージ



メイン会場とサブ会場を結ぶ動線上の柱ディスプレイ(デジタルサイネージ)にて、協賛企業様のプロモーション映像を終日上映いたします。 通行頻度の高い場所での掲出により、高い視認性と訴求効果が期待できます。

#### 【掲出内容】

- ・協賛企業様ご提供の PR 動画(静止画スライド等でも可
- ・15~30 秒程度、ループ再生
- ・放映期間:会期中2日間、終日繰り返し放映)
- ・静止画のほか動画も可能です。ご相談下さい。
- ・費 用 80,000円/件

#### ■協賛お申し込み方法

以下のURLよりお申し込み下さい。

お申込み後、確認メールが自動送信されます。確認メールが届かない場合は事務局までご連絡ください。 ※全ての協賛お申込み後キャンセルは、いかなる場合においても一切お受け出来ません。

取り消しの場合は100%キャンセル料が発生しますので予めご了承ください。

請求書は事務局より PDF でお送りいたしますので、期日までにお振込ください。



https://forms.office.com/r/eCCk9BagGX



# ■お問い合わせ

第8回日本メディカル AI 学会学術集会 運営事務局

株式会社メセナフィールドアークス

E-mail: jmai2026@mecenat-net.co.jp